

# 平成23年度第2回作業部会

(豊前・豊後大腿骨頸部骨折地域連携パス研究会と合同開催)

日時：2月18日(土)15:00～16:45

場所：川島整形外科病院 コミュニティホール

# グループワークでの意見交換内容

医療機関内で、パスの必要性を理解できていない部署がある。  
患者さんにとって、パスを回すことのメリットはどのようなものがあるのか、を示すことが必要。

パスの意義、使い方について施設内で研修。携わる人の意識が重要。

維持期(中間期)の施設から急性期の施設に、その後患者さんがどうなったのか、フィードバックがあるといい。

本来あるべきパス運用の流れ(送り、戻し)をきちっとやっていく。

歯科に(パスが)回ってこない。現実には1人でやっている医院が大半であり、即時対応は難しいが、口腔ケアの要望があれば積極的に応えていきたい。

中津市では、歯科医師会に電話をもらえれば派遣調整する体制はとっている。

口腔ケアの重要性は、住民、関係機関向けに今後も普及啓発していく。

薬剤相談のネットワーク(当番制)があるとよいのだが。

多種多様な薬剤があり、処方した薬局でないと対応は難しい。

# グループワークでの意見交換内容

再発の場合、急性期～維持期までのパスを、急性期の医療機関へつなぐことが望ましいが、実際するのは大変。

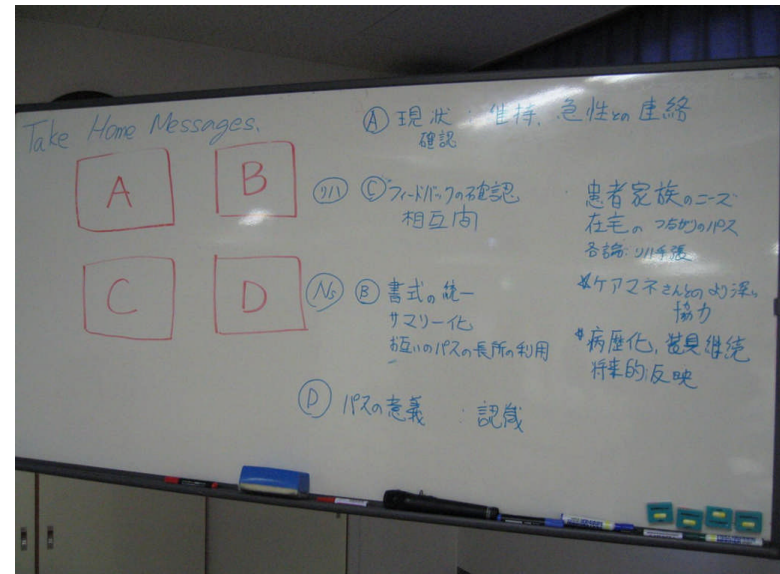
また、再発時のパスは、一から書くのではなく、それまで使っていたパスを用い、変更事項のみを追記できるとよい。

今のパスは、医療者側の情報が多く、患者や家族のニーズがわかりにくい。今後は、患者の立場での情報交換、連携ができればいい。

パスを「書く」のは負担が大きい。紙ベースからパソコン入力してCDでパスを回せるようにならないか。

今後、関係機関(幹事会)で検討する。

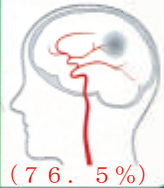
次回パス様式や流れの見直しの際、これらの意見を反映させる。



## 脳卒中の分類

### 脳梗塞

脳の血管が詰まり脳に栄養がいきわたらなくなります。脳梗塞には3つの種類があります。



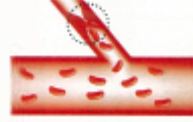
#### アテローム血栓性梗塞

脳の大きな動脈が詰まる



#### ラクナ梗塞

脳の小さな動脈が詰まる



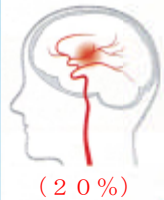
#### 心原性脳塞栓症

心臓にできた血の塊が脳の血管に詰まる



### 脳出血

脳の細い血管が壊れて脳の中に出血する病気です。



### 蛛网下出血

脳動脈の瘤が破裂して脳表面に出血する病気です。経験したことのないような激しい頭痛が特徴です。



\* ( ) 内%は北部圏域での発生状況

## 急性期の対応

次のような症状が  
起こったら迷わずに

**119** 番を!



脳卒中では  
以下のような症状が  
**突然**起こります。

- 片方の手足、顔半分がしびれる、動きにくい。
- ロレツが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない。
- 力はあるのに、立てない、歩けない、フラフラする。
- 片方の目が見えない、物が二つに見える、視野の半分が欠ける。
- 経験したことのない激しい頭痛がする。

会 行

大分県北部圏域脳卒中地域連携協議会

〒871-0024 中津市中央町1丁目10番42号

TEL:0979-22-2210(代表) FAX:0979-22-2211

# 脳 卒 中

cerebral apoplexy



頭痛で痛がっている人の絵に変更

北部圏域で脳卒中になった人の約20人に1人は、退院後1年以内に再発しています。

脳卒中になった人の●人に1人は、

●年以内に再発していると言われています。

ご自宅での過ごし方を気をつけることで  
再発を予防しましょう。

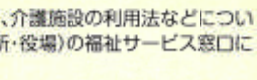
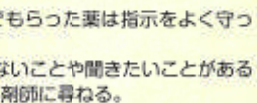
大分県北部圏域脳卒中地域連携協議会



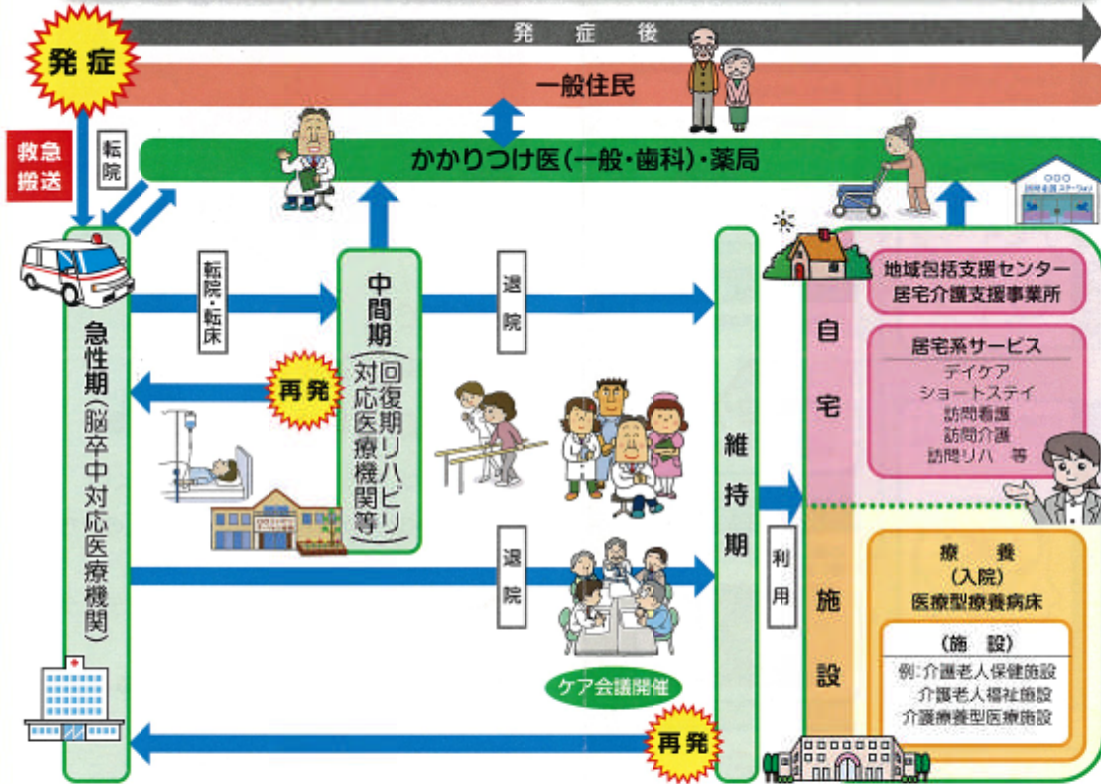
再発を防ぐためのご家庭での過ごし方

再発を防ぐために、ご家族での過ごし方

- 悪化予防・後遺症の回復において通院やリハビリの継続をする。
- 塩辛い食品は控え、味噌汁もろす味にする。  
また、麺類のスープは全部飲まないようにする
- 間食や偏食を避け、栄養バランスのとれた食事をとる。  
牛肉や豚肉などは控え、魚や野菜を多く食べる。
- 禁煙を実行しアルコールも控える。  
(日本酒なら1日1合、ビールなら中ビン1本まで)
- 水分(お茶や水など)は十分にとる。(1日1.5ℓ)
- 規則正しい排便を心掛ける。
- 浴室は温めてから入り、熱い風呂に長く入るのは避ける。  
(適温は40℃程度)
- 毎日軽い運動をする。  
(例:20~30分散歩)
- 十分な休養と睡眠をとる。
- 定期的を受診し、病院でもらった薬は指示をよく守って服用する。  
また薬についてわからないことや聞きたいことがある場合は、担当の医師や薬剤師に尋ねる。
- 介護の方法、器具の借用、介護施設の利用法などについては、地方自治体(市役所・役場)の福祉サービス窓口にご相談しましょう。



北部圏域脳卒中地域連携パスモデル図



脳卒中地域連携パスについて

地域の医療・保健・福祉に従事する関係者が地域連携パス(関係者が共有する「診療計画表」)を使って連携することで、切れ目のない治療やリハビリ、介護サービス等を提供し、脳卒中になられた方が安心して日常生活に復帰できるようにしたいと考えています。

口腔ケアで再発予防

脳卒中の再発予防には、口腔ケアによる体質改善も重要です。歯周病が原因で動脈硬化が進行や血栓ができやすくなります。歯を磨くことは、もちろんですが、自覚症状の出にくい歯周病の定期検査と専門家による定期的なクリーニングが、効果的です。

